



宮澤賢治作の童話「クンねずみ」を情感豊かに披露

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

情感豊かに聴衆を魅了

平館高芸術鑑賞会「語り芸いろいろ」

平館高芸術鑑賞会「語り芸いろいろ」は9月30日、同校体育館で開かれ、市ふるさと大使を務める声優の平野正人さんが、情感豊かな語りで聴衆を魅了しました。

平野さんは、3度目の母校での公演で、遠野の昔話や朗読落語を遠野弁で語ったほか、平野さんが主宰する語りの会に所属する三宅あみさん、熊谷明彦さんが出演し、3人で朗読劇を披露。

絶妙な台詞の掛け合いに参加者約230人が聞き入りました。



「ねずみの参宮」を軽快な遠野弁で語る平野さん



防災資機材の説明を受ける自主防災会の皆さん

宝くじ助成金で備え充実

寺田地域自主防災会の防災資機材取り扱い訓練

寺田地域自主防災会の防災資機材取り扱い訓練は10月20日、寺田コミュニティセンターで行われ、参加者は納入された防災資機材の操作方法を確認しました。

発電機や投光機などの防災資機材は、宝くじ助成金により整備されたものです。納入事業者から説明を受けた後、^{しゅうし}11地区の防災会へ配備されました。

畠山城司センター長は「配備によりきめ細やかな防災活動が可能になった。今後は住民の防災意識を高め、災害に備えたい」と気を引き締めました。



大更第二学童保育クラブの児童が郷土料理のすいとん作りを体験(10月21日、市生活研究グループ食育)



田頭小1年の青木日胡さんと佐々木龍輝君が入賞(10月12日、MOA美術館県北児童作品展)



平笠小1・2年生の児童12人が自ら定植したさつまいもを収穫(10月7日、サラダファーム食育体験)



力強い走りでゴールを目指す山本さん(右)

八幡平市発祥のレース

第13回フィールドX^{クロス}レース

第13回フィールドXレースは10月6日、市総合運動公園で開かれ、約360人の体力自慢が挑みました。レースは、自然の地形に障害物を多数設置したコースを使用し、スプリント(200^{メートル})、ロング(2、4、10^{キロ})を年代別などの部門に分けて競われました。一般男子スプリント部門をゴール前の逆転で制した山本雄太郎さんは「終盤で勝負をかける作戦が当たった」と笑顔を見せ「勝ったが僅差。また来年も勝負したい」と意欲を示しました。

10月8日は地熱発電の日

地熱発電の日記念式典、大人の地熱探検隊

地熱発電の日記念式典は10月8日、市役所多目的ホールで行われ、式典後に行われる大人の地熱探検隊に参加する55名が出席しました。

地熱発電の日は、松川地熱発電所が昭和41年の同日に商用運転を開始して50年目の平成28年に制定。田村正彦市長は「地熱への理解を深め、活用方法を考える機会にしてほしい」とあいさつしました。

大人の地熱探検隊では、市内の地熱関連施設を見学。説明に耳を傾ける熱心な姿が見られました。



松川地熱発電所の制御室で説明を受ける参加者



慣れないのこぎりを使い、白樺の丸太を切る参加者

秋晴れの八幡平を満喫

八幡平紅葉まつり

八幡平紅葉まつり(市観光協会主催)は10月19、20の両日、県民の森フォレストアイ駐車場で開かれ、市内外からの来場者でにぎわいを見せました。

好天となった20日は、紅葉を楽しみながらのウォーキングやチェーンソーアートの実演、フリーマーケットなどで盛り上がりました。滝沢市から両親と訪れ、丸太切り競争に参加した奥住真好君(12)は「初めて体験した。斜めに切れたりして、思うようにいかなかった」と感想を述べました。

人が集い起業の波寄せる

スパルタキャンプ修了生が企業立地

def合同会社(吉田智哉代表社員)と株式会社ギャルドブレイン(中坪久人代表取締役社長)は10月21日、市と企業立地に関する協定書を取り交わしました。

「ITを通じて地域を活性化したい」と思いを抱く吉田代表はオンライン教育系Webサービスを企画。映像クリエイターとして活躍する中坪社長は「アバンギャルド(前衛的な思想)な人を集め、ファンを創るモノづくりをしていきたい」と映像の他、デザイン制作やSDGs関連事業などを企画しています。



手を重ねる(左から)中坪社長、田村正彦市長、吉田代表



試合後は両チームの選手が肩を組み合い記念撮影

ラグビーで友好を促進

NZカシミア高と県選抜U-17が交流試合

ニュージーランドのカシミア高と17歳以下の県選抜の交流試合が9月29日、市ラグビー場で行われ、震災からの復興を目指す両国の高校生がラグビーを通じて友好を深めました。

試合はカシミア高が33対12で勝利。試合後には記念品を交換し、握手で互いをたたえ合いました。盛岡工高1年の及川勝陽さんは「大好きなオールブラックスの国の選手と試合ができ、前日はアイルランド戦の勝利と一緒に祝って楽しかった」と笑みを広げました。

地場産物でおいしい給食

市食材供給組合が学校給食訪問で食育授業

地場産物を学校給食に提供する市食材供給組合は9月30日、大更小3年生を対象に、地域農業への関心を深める目的で食育授業を行いました。

授業は同組合と学校給食センターが連携して実施。生産者の田村真理子さんが、おいしいコマツナを作るために工夫していることなど生産者の思いを伝えました。児童からは「こんなに地元の食材が給食に使われていることが分かった」「給食が私たちのもとに届くまでを考えて食べたい」と感想が述べられました。



コマツナ栽培の方法や苦労などを紹介する田村さん

すなっぶギャラリー



滑らかで温かい手に。ハンドマッサージに挑戦する参加者(9月22日、Little Bee of Hachimantai)



金澤昌子さんに市交通指導員の辞令を交付。任期は令和3年3月31日まで(10月7日、市役所)



台風で山賊まつりは初の全日中止も民謡大会は会場を変更し開催(10月13日、松尾ふれあい文化伝承館)



野駄地域の皆さんが秋の豊作を祝い伊那々伊沢神社に奉納する「大黒舞」を披露(9月20日、市役所前)



遺族や関係者約110人が献花を捧げ、戦没者の冥福を祈りました(10月17日、市戦没者追悼式)